

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法		2012年度入試日程			備 考	2011年度入試結果			
				対象課程	出願時区分	現浪区分	成績基準	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科 科目	面接・小論文・その他 * 提出書類 (志願票以外)	出願期間	試験日	合格発表	可否判定評価法, 面接・小論文の内容, その他	出願者数 (エントリー数)	合格者数	競争率
●AO入試 島 根 大 学 ★教育・学生支援部学務課 ☎(0852)32-6073 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 要項：〒200円貼付宛名明記の返信用封筒(角2号)	総合理工	【2011年度参考資料】 地球資源環境	5	全	専	浪	×	(1)地球を構成する物質, 地球環境及び自然災害に強い関心とそれらを学習するための基礎学力を持ち, さまざまなフィールド・ワーク(野外での活動)を通してこれらの学習に積極的に取り組める者, (2)地層・岩石・鉱物・化石などの観察を通して多くの情報を獲得し, 観察結果や疑問点を限られた時間内にまとめ, その内容を的確に説明する能力に優れた者, (3)常に周囲と協調性を持ち, 地域社会・国際社会にも貢献しようとする意欲的な者	×	1次=書類審査 2次=1日目→模擬授業(60分-質疑応答含む)・授業レポート作成(90分)・プレゼンテーション用資料作成(30分)・面接(面接官複数, 個別, 約10分-プレゼンテーション<3分>および質疑応答), 2日目→試料観察(105分-質疑応答含む)・観察レポート作成(90分) (注)1次選考は, 志願者数が募集人員の3倍を超えた場合に実施 (書類)志望理由書, 自己推薦書, 調査書	8.1 ~ 8.5	<1次> - <2次> 9.26	9.2 10.7	*配点→書類10点, 面接(模擬授業等での質疑応答・授業レポート・プレゼンテーション)50点, 試料観察(試料観察での質疑応答, 観察レポート)40点, 計100点 (注)総合点順に可否を決定するが, 同点の場合は面接の得点の高い者を上位とする (注)日程のみ2012年度決定	6	4	1.5

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	選 考 方 法		2012年度入試日程			備 考	2011年度入試結果			
				対象課程	出願時区分	現浪区分	成績基準		CT教科科目	面接・小論文・その他 *提出書類(志願票以外)	出願期間	試験日	合格発表	可否判定評価法、面接・小論文の内容、その他	出願者数 (センター)	合格者数	競争率	
●AO入試 島 根 大 学 (続)	総合理工	<理工特別コース> 物質科学<物理系> <化学系> 数理・情報システム <数理系> <情報系> 電子制御システム 材料プロセス工	10	全	専	1浪	×	理工系分野に強い興味・意欲、能力を持ち、卒業後大学院に進学し、将来、研究者・技術者・教育者として社会に貢献することを目指している者	3-5	1次＝書類審査 2次＝小論文(120分)・面接(面接官複数、個別、①一般面接＝10～15分、②専門面接＝15～20分) (書類)志望理由書、自己推薦書、調査書 (注)CT→数学・理科・外国語 (注)1次選考は、志願者が募集人員の4倍を超えた場合に実施 (注)CT(500点満点)の得点が55%以上、かつ数学・理科2教科4科目(400点)のうち2科目の得点合計が60%以上を最終合格者とする(発表2月7日)	10.3 ～ 10.7	<1次> － <2次> 11.24 (小論文・一般面接) 11.25 (専門面接) (注)	10.28 12.5 (注)	*配点→小論文150点、一般面接50点、専門面接50点、計250点 (注)総合点順に可否を決定するが、同点の場合は面接の得点の高い者を上位とする (注)材料プロセス工学科は11月24日に一般面接に引き続き専門面接を行う場合もある (注)2次選考合格者は「平成24年度センター試験成績請求票【国公立AO入試用】」を12月28日までに本学まで必ず送付のこと	(新規実施)			
		学校教育I類<文系型> -初等教育開発 -特別支援教育 -言語教育<国語・英語> -共生社会教育 -人間生活環境教育	20	全	専	浪	×	(1)子どもや教育活動に関心があり、将来教員になろうとする強い意志を持つ者、(2)教員に求められる教育実践力を身につける意欲のある者、(3)本学での専門的学習に必要な基礎学力を備えている者、(4)様々な社会的活動に関心を持ち、他者との関係を開く、豊かなコミュニケーション能力を備えている者、(5)本学部の特色や理念に関する理解があり、積極的に取り組む意欲のある者	3-3	1次＝書類審査・筆記試験(小論文・90分、課題作文<600字>・60分) 2次＝面接・課題提示による作業I(集団面接、約30分－課題に対する意見発表<約1分>含む)、面接・課題提示による作業II(プレゼンテーション用の資料作成<30分>、面接<面接官複数、個別、約10分－プレゼンテーション3分含む>) (注)1次選考は、志願者が各受験コースの募集人員の3倍を超えた場合に実施 (書類)志望理由書、調査書 (注)CT(300点満点)の得点が55%以上を最終合格者とする(発表2月7日)	10.3 ～ 10.7	<1次> 10.29 <2次> 11.26	11.7 12.5 (注)	*配点→1次＝志望理由書20点、小論文50点、課題作文30点、計100点、2次＝面接・作業I 40点、面接・作業II 60点、計100点 (注)総合点順に可否を決定するが、1次で同点の場合は小論文の得点の高い者、2次で同点の場合は面接・作業IIの得点の高い者を上位とする (注)CT→文系型＝国語・外国語から1または2科目、その他から1または2科目				
	教育	学校教育I類<理系型> -初等教育開発 -特別支援教育 -共生社会教育 -数理基礎教育 -自然環境教育 -人間生活環境教育	12	全	専	浪	×		3-3						17	11	1.5	